

コメ先物 プライス・レポート〔No.4〕

関西商品取引所

〔公表日：2012.05.17〕

項目

1 関西コメ先物価格

1.1 限月一代データ

1.2 限月別データ

1.3 期間別・限月別データ

1.4 相関係数

1.5 限月間価格差

2 東西コメ先物価格の関係

2.1 東西コメ先物価格の比較

2.2 同一限月間価格差

3 投資商品との比較

3.1 騰落状況

○資料作成基準日：2012年05月10日

- * 本レポートに関するデータは各団体がHP等の媒体を通じて公表したものを一部使用しております。又、掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。利用者がレポートの情報をを用いて行う一切の行為について本所は何ら責任を負うものではありません。記載されている内容は作成時におけるものであり、将来において事前の予告無しに変更される場合がありますのでご了承ください。

1 関西コメ先物価格

1.1 限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2011年11月限	2011年12月限	2012年01月限	2012年02月限	2012年03月限	2012年04月限
始値(a)	14,320 (2011/08/08)	14,540 (2011/08/08)	19,210 (2011/08/08)	15,840 (2011/08/11)	15,100 (2011/09/12)	14,740 (2011/10/11)
高値(b)	16,060 (2011/08/17)	16,240 (2011/08/11)	19,210 (2011/08/08)	16,500 (2011/08/17)	15,740 (2011/11/08)	15,760 (2011/11/08)
安値(c)	14,320 (2011/08/08)	14,500 (2011/09/21)	13,700 (2012/01/06)	13,860 (2011/09/29)	13,960 (2011/09/29)	14,070 (2012/01/10)
納会値(d)	15,540 (2011/11/10)	15,040 (2011/12/09)	13,700 (2012/01/10)	14,580 (2012/02/10)	14,930 (2012/03/09)	15,610 (2012/04/10)
平均値	15,287	15,264	15,212	14,966	14,832	14,955
中央値	15,540	15,200	15,110	15,000	14,830	15,010
最頻値	15,620	15,740	15,110	15,260	14,830	15,010
標準偏差	544	488	870	611	398	364
レンジ(b-c)	1,740	1,740	5,510	2,640	1,780	1,690
騰落額(d-a)	1,220	500	-5,510	-1,260	-170	870
騰落率(d/a)	9%	3%	-28.7%	-8.0%	-1.1%	5.9%
営業日数	65	85	103	123	121	124
データ数	387	507	609	729	717	735

1.2 限月別データ

単位：円/60kg当たり

	2012年05月限	2012年06月限	2012年07月限	2012年08月限	2012年09月限	2012年10月限
始値(a)	15,640 (2011/11/11)	14,990 (2011/12/12)	14,190 (2012/01/11)	14,760 (2012/02/13)	14,910 (2012/03/12)	16,790 (2012/04/11)
高値(b)	17,440 (2012/05/08)	17,240 (2012/05/10)	17,200 (2012/05/10)	16,930 (2012/05/10)	16,640 (2012/05/10)	16,790 (2012/04/11)
安値(c)	14,060 (2012/01/10)	14,150 (2012/01/06)	14,140 (2012/01/11)	14,710 (2012/02/14)	14,880 (2012/03/13)	16,150 (2012/04/23)
納会値 又は終値(d)	17,390 (2012/05/10)	17,240 (2012/05/10)	17,200 (2012/05/10)	16,930 (2012/05/10)	16,640 (2012/05/10)	16,660 (2012/05/10)
平均値	15,177	15,179	15,279	15,381	15,534	16,569
中央値	14,990	14,890	14,910	15,045	15,390	16,610
最頻値	15,100	15,060	15,060	14,870	14,910	16,780
標準偏差	731	782	795	665	565	177
レンジ(b-c)	3,380	3,090	3,060	2,220	1,760	640
騰落額(d-a)	1,750	2,250	3,010	2,170	1,730	-130
騰落率(d/a)	11.2%	15.0%	21.2%	14.7%	11.6%	-0.8%
営業日数	121	101	83	60	40	19
データ数	717	600	498	360	240	114

※ 上記データの算出対象期間は、2011.11.11～2012.05.10までとしている。

1 関西コメ先物価格

1.3 期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2011年11月11日	2011年12月12日	2012年01月11日	2012年02月13日	2012年03月12日	2012年04月11日
		2011年12月09日	2012年01月10日	2012年02月10日	2012年03月09日	2012年04月10日	2012年05月10日
2012年05月限	始値(a)	15,640	14,990	14,060	14,840	14,880	15,700
	高値(b)	15,640	15,110	14,780	15,280	15,720	17,440
	安値(c)	14,990	14,060	14,060	14,770	14,880	15,700
	終値(d)	14,990	14,060	14,780	14,880	15,700	17,390
	平均値	15,280	14,574	14,582	14,906	15,185	16,642
	中央値	15,300	14,550	14,635	14,860	15,120	16,550
	最頻値	15,410	15,110	14,500	14,840	15,120	16,550
	標準偏差	156	270	183	108	251	474
	月間レンジ(b-c)	650	1,050	720	510	840	1,740
	日レンジ[平均]	89	127	62	52	37	107
	騰落額(d-a)	-650	-930	720	40	820	1,690
騰落率(d/a)	-4.2%	-6.2%	5.1%	0.3%	5.5%	10.8%	
2012年06月限	始値(a)		14,990	14,190	14,760	14,890	15,760
	高値(b)		15,100	14,870	15,260	15,780	17,240
	安値(c)		14,150	14,190	14,690	14,890	15,760
	終値(d)		14,190	14,700	14,890	15,760	17,240
	平均値		14,604	14,659	14,884	15,163	16,653
	中央値		14,600	14,700	14,870	15,060	16,630
	最頻値		15,000	14,600	14,870	15,060	16,600
	標準偏差		220	166	130	289	371
	月間レンジ(b-c)		950	680	570	890	1,480
	日レンジ[平均]		116	69	63	55	105
	騰落額(d-a)		-800	510	130	870	1,480
騰落率(d/a)		-5.3%	3.6%	0.9%	5.8%	9.4%	
2012年07月限	始値(a)			14,190	14,760	14,840	15,640
	高値(b)			14,910	15,150	15,790	17,200
	安値(c)			14,140	14,690	14,840	15,640
	終値(d)			14,700	14,840	15,640	17,200
	平均値			14,664	14,858	15,138	16,622
	中央値			14,700	14,850	15,060	16,640
	最頻値			14,700	14,870	15,060	16,640
	標準偏差			187	112	277	385
	月間レンジ(b-c)			770	460	950	1,560
	日レンジ[平均]			69	61	70	117
	騰落額(d-a)			510	80	800	1,560
騰落率(d/a)			3.6%	0.5%	5.4%	10.0%	

左表は、5月10日時点で取引されていた全ての限月について、過去6ヶ月間のデータを1ヶ月毎に区切ってまとめた統計表となります。

左表を見ると、1ヶ月単位の相場水準のバラツキ、月間レンジ、騰落額、騰落率、1日単位の相場レンジ平均等が分かります。

期間別に見た各限月の各種データを比較すると、概ね同程度の変化であったとが分かります。
(※グラフ参照)

これらデータは、コメ先物相場が1ヶ月でどの程度の変化があるかを見るもので、リスク指標の一つとして考えていますが、データは計測期間によって変化するため、あくまでも参考程度として位置づけて下さい。

1 関西コメ先物価格

1.3 期間別・限月別データ(続き)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2011年11月11日 2011年12月9日	2011年12月12日 2012年1月10日	2012年1月11日 2012年2月10日	2012年2月13日 2012年3月9日	2012年3月12日 2012年4月10日	2012年4月11日 2012年5月10日
2012年08月限	始値(a)				14,760	14,910	15,430
	高値(b)				15,150	15,570	16,930
	安値(c)				14,710	14,830	15,430
	終値(d)				14,910	15,430	16,930
	平均値				14,868	15,068	16,268
	中央値				14,870	14,990	16,270
	最頻値				14,870	15,050	16,270
	標準偏差				103	209	404
	月間レンジ(b-c)				440	740	1,500
	日レンジ[平均]				75	65	122
	騰落額(d-a)				150	520	1,500
	騰落率(d/a)				1.0%	3.5%	9.7%
2012年09月限	始値(a)					14,910	15,300
	高値(b)					15,520	16,640
	安値(c)					14,880	15,300
	終値(d)					15,300	16,640
	平均値					15,066	16,053
	中央値					15,010	16,030
	最頻値					14,910	16,020
	標準偏差					172	355
	月間レンジ(b-c)					640	1,340
	日レンジ[平均]					60	127
	騰落額(d-a)					390	1,340
	騰落率(d/a)					2.6%	8.8%
2012年10月限	始値(a)						16,790
	高値(b)						16,790
	安値(c)						16,150
	終値(d)						16,660
	平均値						16,569
	中央値						16,610
	最頻値						16,780
	標準偏差						177
	月間レンジ(b-c)						640
	日レンジ[平均]						81
	騰落額(d-a)						-130
	騰落率(d/a)						-0.8%

表の見方(一例)

2012年05月限(前項参照)
期間VIの”月間レンジ”を見ると…
1,740円となっています。

これは、期間中の高安の差ですの
で、この場合、建玉1枚で最大8万7
千円(1,740円×50倍)の差損益が
発生する可能性があったことを示し
ています。

2012年10月限
期VIの”日レンジ”を見ると…
81円となっています。

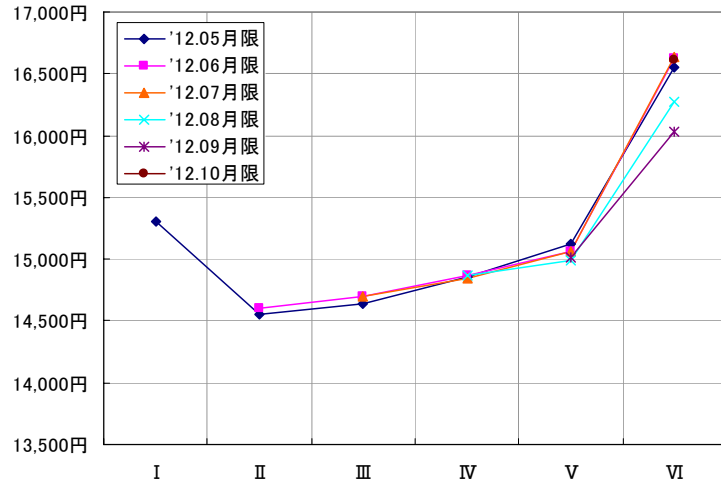
これは、期間中の一日の高安の差
の平均ですので、この場合、建玉1
枚で4千円(80円×50倍)の差損益
が発生する可能性があったことを示
しています。

※ 上記データの算出対象期間は、2011.11.11～2012.05.10までとしている。

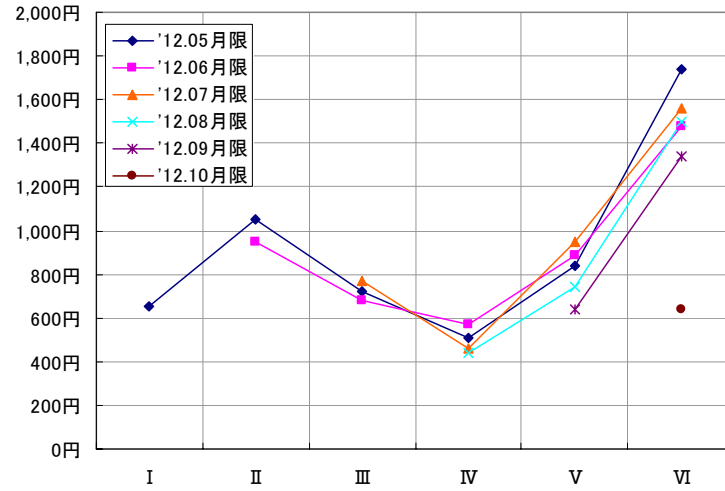
1 関西コメ先物価格

1.3 期間別・限月別データ(続き)

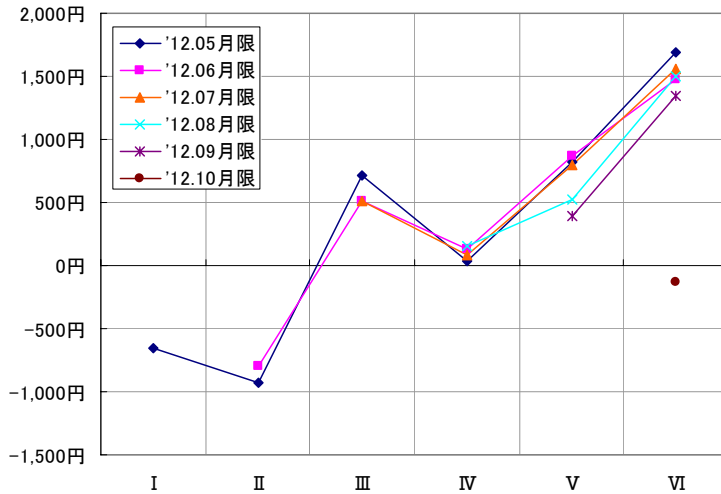
中央値



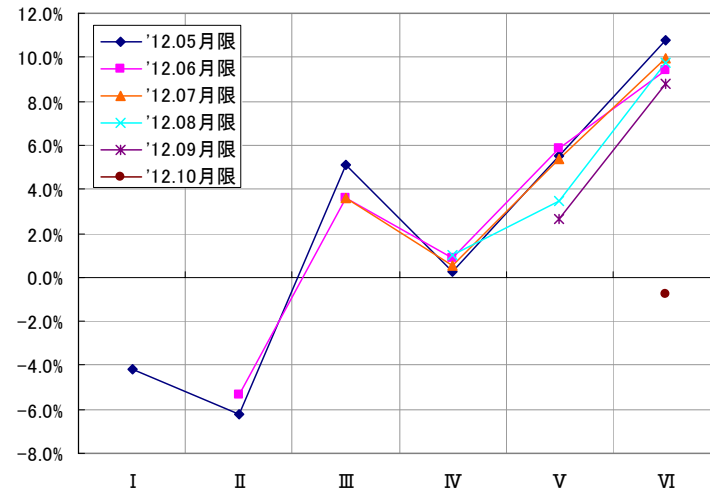
レンジ[月](高値-安値)



騰落額[終値-始値]



騰落率[終値/始値]



1 関西コメ先物価格

1.4 相関係数

価格相関

	2012年05月限	2012年06月限	2012年07月限	2012年08月限	2012年09月限	2012年10月限
2012年05月限						
2012年06月限	0.9935					
2012年07月限	0.9923	0.9988				
2012年08月限	0.9938	0.9931	0.9948			
2012年09月限	0.9872	0.9848	0.9885	0.9975		
2012年10月限	-0.0400	-0.0803	-0.1212	-0.0519	0.0580	

騰落率相関

	2012年05月限	2012年06月限	2012年07月限	2012年08月限	2012年09月限	2012年10月限
2012年05月限						
2012年06月限	0.9089					
2012年07月限	0.8609	0.9572				
2012年08月限	0.7772	0.8568	0.9291			
2012年09月限	0.7412	0.7942	0.8884	0.9769		
2012年10月限	0.5615	0.5946	0.6491	0.6927	0.7213	

関西コメ(限月間)の価格相関を見る限り、各限月のトレンドは近似していることが分かります。

10月限については、新穀(24年産)相場の為、新甫発会時に直前の9月限の約定値段に1500円を加算してスタートしたことから、期近5限月との価格相関は低い結果となっています。

騰落率相関を見ると、隣合う限月との関係性は高いが、限月間の間隔が開くほど、影響度が低くなっていることが分かります。

※各表は、直近6ヶ月(2012.05.10以前)の帳入値に基づき作成したものである。

1.5 限月間価格差

①期先-期近

限月間価格差の基礎データ

限月間価格差の分布

価格差・一日あたり変動額の分布

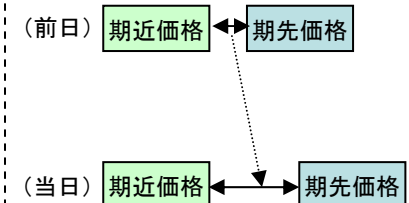
	価格差
平均値	72
中央値	60
最頻値	390
標準偏差	308
最高値	980
最低値	-900

	区間	頻度	比率
順 ザ ヤ	510円 以上	6	5.0%
	410円 ~ 500円	9	7.4%
	310円 ~ 400円	10	8.3%
	210円 ~ 300円	20	16.5%
	110円 ~ 200円	12	9.9%
	10円 ~ 100円	14	11.6%
	0円	2	1.7%
逆 ザ ヤ	-10円 ~ -100円	18	14.9%
	-110円 ~ -200円	14	11.6%
	-210円 ~ -300円	6	5.0%
	-310円 ~ -400円	4	3.3%
	-410円 ~ -500円	0	0.0%
	-510円 以下	6	5.0%
		121	100.0%

	頻度	比率
510円 以上	1	0.8%
410円 ~ 500円	0	0.0%
310円 ~ 400円	4	3.3%
210円 ~ 300円	8	6.7%
110円 ~ 200円	27	22.5%
10円 ~ 100円	64	53.3%
0円	16	13.3%
	120	100.0%

※前日と当日の価格差変動額の意。

価格差の変動額イメージ図



1 関西コメ先物価格

1.5 限月間価格差(続き)

②6番限-5番限

限月間価格差の基礎データ

	価格差
平均値	85
中央値	20
最頻値	20
標準偏差	229
最高値	1,380
最低値	-140

順ザヤ率	66.9%
逆ザヤ率	19.8%

限月間価格差の分布

	区間	頻度	比率
順 ザ ヤ	510円 以上	6	5.0%
	410円 ~ 500円	3	2.5%
	310円 ~ 400円	5	4.1%
	210円 ~ 300円	0	0.0%
	110円 ~ 200円	7	5.8%
	10円 ~ 100円	60	49.6%
	0円	16	13.2%
逆 ザ ヤ	-10円 ~ -100円	19	15.7%
	-110円 ~ -200円	5	4.1%
	-210円 ~ -300円	0	0.0%
	-310円 ~ -400円	0	0.0%
	-410円 ~ -500円	0	0.0%
	-510円 以下	0	0.0%
		121	100.0%

価格差変動額(一日あたり)の分布

	頻度	比率
510円 以上	1	0.8%
410円 ~ 500円	0	0.0%
310円 ~ 400円	0	0.0%
210円 ~ 300円	2	1.7%
110円 ~ 200円	7	5.8%
10円 ~ 100円	58	48.3%
0円	52	43.3%
	120	100.0%

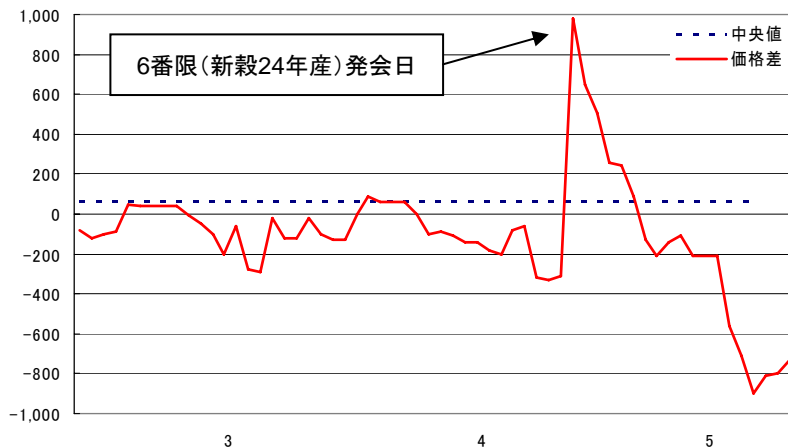
※前日と当日の価格差変動額の意。

6番限(新穀24年産)が新旧穀調整額を加算してスタートした為、前回公表時点よりも順ザヤ相場の割合が上がっています。

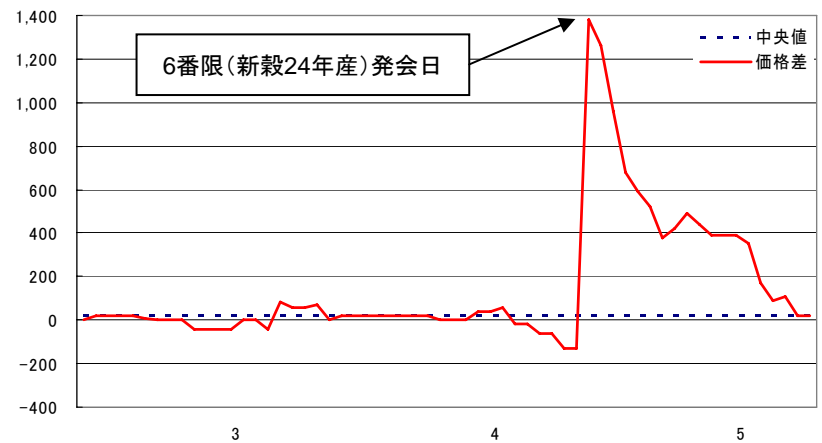
限月間の価格差推移グラフは、価格差データの中央値を一つの目安として、日々の価格差推移を表しています。

価格差がマイナスになっている場合は、限月間の関係が逆ザヤ状態にあることを意味します。

期先-期近の価格差推移(直近60営業日)



6番限-5番限の価格差推移(直近60営業日)



※ 各表およびグラフは、直近6ヶ月(2012.05.10以前)の帳入値に基づき作成したものである。
 ※ 価格差変動額(一日あたり)の分布は、限月間価格差の対前日比(絶対値)をまとめたもの。

2 東西コメ先物価格の関係

2.1 東西コメ先物価格の比較

基礎データ(価格)

	関西取	東穀取
平均値	15,107円	14,441円
中央値	14,950円	14,250円
最頻値	14,870円	14,250円
標準偏差	709円	626円
最高値	17,430円	17,200円
最低値	13,700円	13,200円

東西コメ先物価格の分布

	関西取		東穀取	
	頻度	比率	頻度	比率
18,010円 以上	0	0.0%	0	0.0%
17,510円 ~ 18,000円	0	0.0%	0	0.0%
17,010円 ~ 17,500円	14	1.9%	2	0.3%
16,510円 ~ 17,000円	49	6.7%	7	1.0%
16,010円 ~ 16,500円	37	5.1%	10	1.4%
15,510円 ~ 16,000円	30	4.1%	49	6.7%
15,010円 ~ 15,500円	200	27.5%	46	6.3%
14,510円 ~ 15,000円	267	36.8%	101	13.9%
14,010円 ~ 14,500円	124	17.1%	369	50.8%
13,510円 ~ 14,000円	5	0.7%	134	18.5%
13,010円 ~ 13,500円	0	0.0%	8	1.1%
	726	100.0%	726	100.0%

先月の基礎データ(価格)と比較すると、関西取、東穀取共に、直近6ヶ月間の平均値は1.3%上昇しています。また最高値については関西取が10.4%、東穀取が12.8%と大幅な上昇となっています。

東西コメ先物価格の相関性、散布図を見ると、高い関係性があることが確認されます。

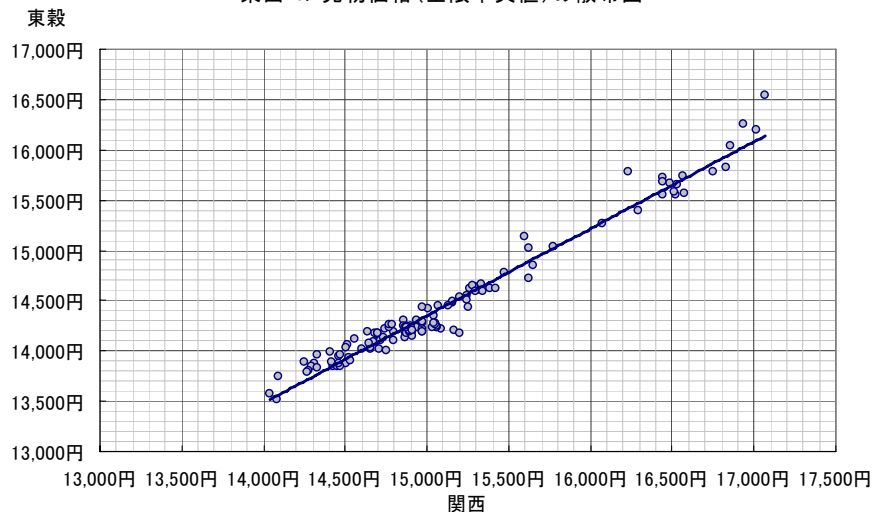
東西コメ先物価格の推移を見ると、トレンドは同じであっても、価格差の拡大・縮小があることが確認されます。

東西コメ先物価格の相関性

	価格相関	騰落率相関
12.5月限	0.9819	0.4667
12.6月限	0.9799	0.4960
12.7月限	0.9799	0.4803
12.8月限	0.9775	0.3510
12.9月限	0.9318	0.1418
12.10月限	0.6401	-0.0271

※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2012.5.10以前)の帳入値(全限)に基づき作成したものである。

東西コメ先物価格(全限中央値)の散布図



東西コメ先物価格(全限中央値)の推移



2 東西コメ先物価格の関係

2.2 同一限月間価格差

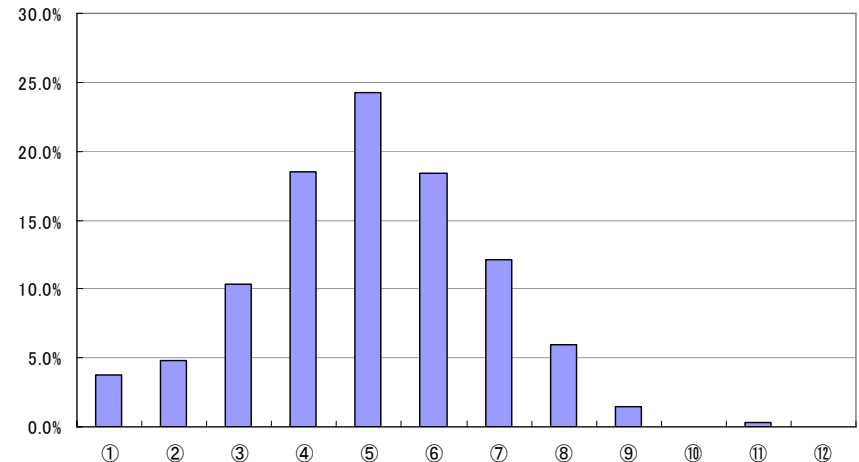
基礎データ

	価格差
平均値	658円
中央値	650円
最頻値	690円
標準偏差	169円
最高値	1,130円
最低値	40円

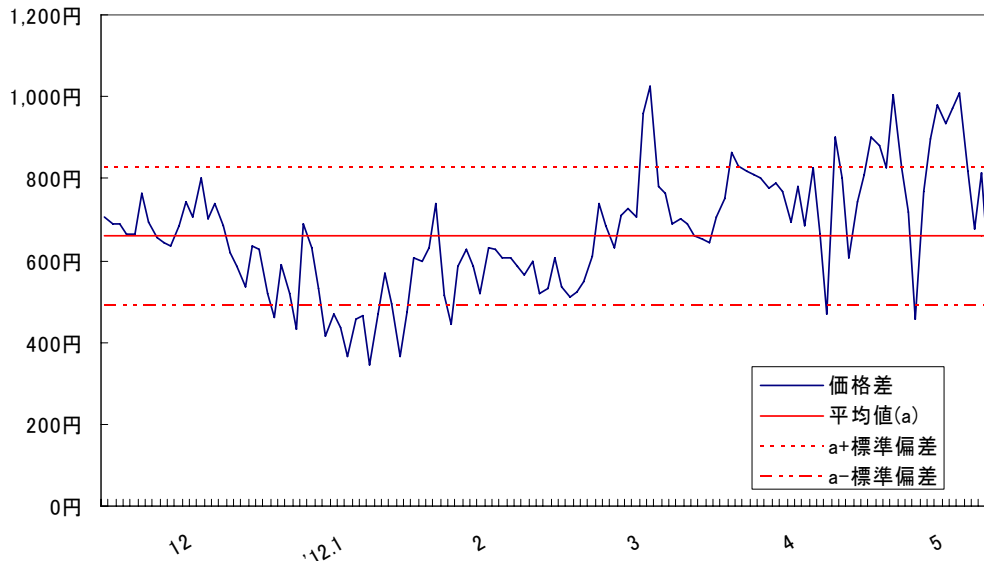
同一限月間価格差の分布

	区間	頻度	比率
①	1,010円 以上	26	3.8%
②	910円 ~ 1,000円	33	4.8%
③	810円 ~ 900円	71	10.4%
④	710円 ~ 800円	127	18.5%
⑤	610円 ~ 700円	166	24.2%
⑥	510円 ~ 600円	126	18.4%
⑦	410円 ~ 500円	83	12.1%
⑧	310円 ~ 400円	41	6.0%
⑨	210円 ~ 300円	10	1.5%
⑩	110円 ~ 200円	0	0.0%
⑪	10円 ~ 100円	2	0.3%
⑫	0円 以下	0	0.0%
		685	100.0%

同一限月間価格差の分布グラフ



東西コメ先物価格(全限中央値)の価格差推移



関西取と東穀取の同一限月間価格差の中心は650円程度で、その中心から±170円の範囲に価格差データが集中している状況は、先月とほぼ同じです。これについては、左下グラフで価格差推移を見ると分かりやすいでしょう。

東西コメ先物価格のトレンドは近似していますが、価格差推移を見ると、その時々で変化があることが分かります。この変化を参考に両取引所を活用したスプレッド取引を行えば、リスクを抑えた取引に繋がることが考えられます。

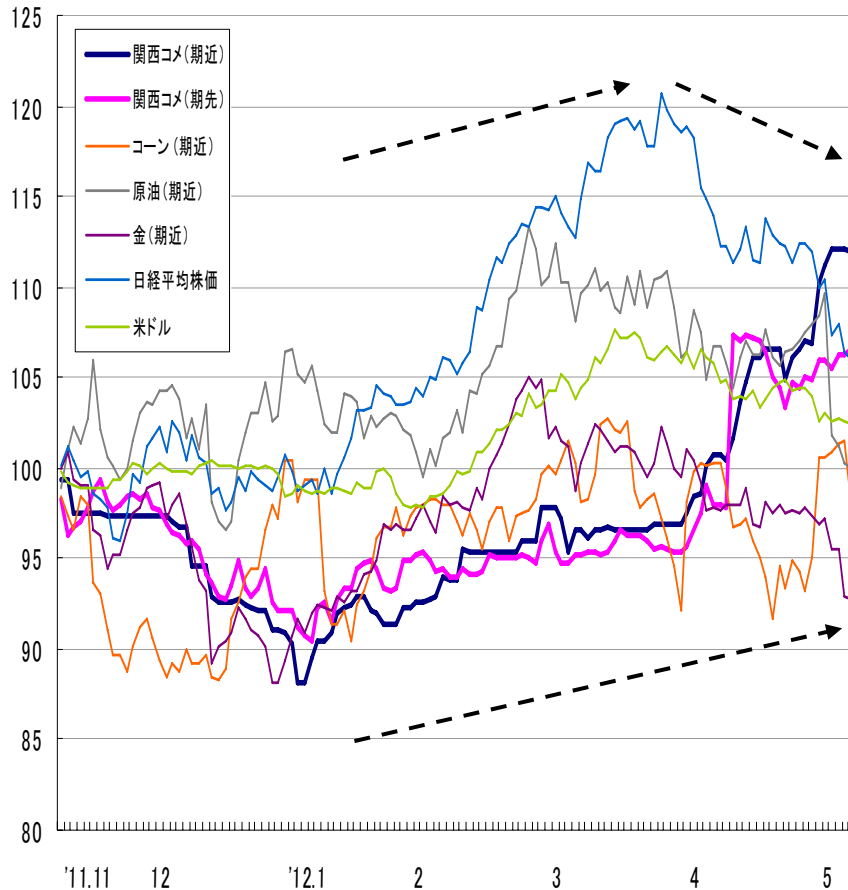
※スプレッド取引
スプレッド取引とは、連動性の高い複数の商品の価格差を利用して利益を狙う取引の総称です。

※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2012.05.10以前)の帳入値に基づき作成したものである。

3 投資商品との比較

3.1 騰落状況

コムと投資商品の価格水準(直近6ヶ月)(基準:2011.11.10=100)



※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2012.05.10以前)の帳入値に基づき作成したものである。
(日経平均株価は終値)

相関係数

価格相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①関西コム(期近)							
②関西コム(期先)	0.9393						
③CMEコーン(期近)	0.1445	0.0396					
④CME原油(期近)	0.1913	0.1005	0.5028				
⑤東京金(期近)	0.2694	0.1795	0.3590	0.6644			
⑥日経平均株価	0.3893	0.2845	0.5474	0.8064	0.7300		
⑦米ドル	0.4778	0.3665	0.4341	0.7446	0.5861	0.9175	

騰落率相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①関西コム(期近)							
②関西コム(期先)	0.3559						
③CMEコーン(期近)	0.1767	-0.0060					
④CME原油(期近)	0.0109	-0.0606	0.1457				
⑤東京金(期近)	0.1000	0.0299	0.1642	0.3967			
⑥日経平均株価	-0.0151	-0.0065	0.0146	0.4321	0.5507		
⑦米ドル	-0.1921	-0.2024	-0.0840	0.0708	0.1474	0.2072	

左グラフを見ると、金融・国際商品は3月前後から下落基調であったのに対し、関西コムは1月以降上昇の一途を辿っていることが確認されます。その結果、関西コムの価格水準が最も高い状況にあります。

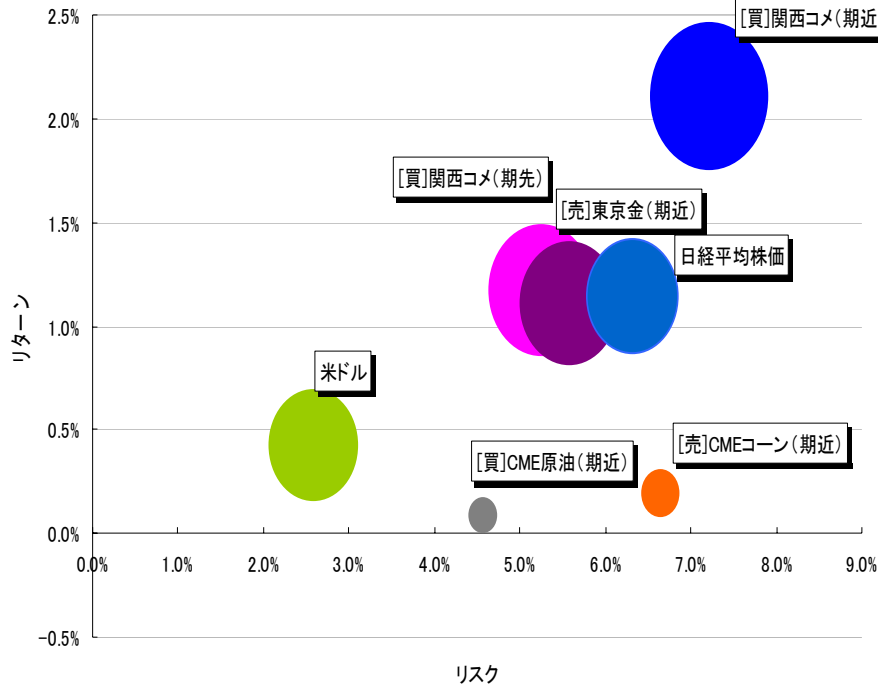
関西コムと金融・国際商品の価格相関、騰落率相関は、引き続き低い状況が続いて言います。この状況を踏まえると、投資対象の一部にドメスティックな商品を組み込むことで、一定のリスク分散効果が期待できるのではないかと考えます。

相関係数(価格相関・騰落率相関)は、2つの変数の相互依存性の強さを測る尺度です。例えば、X価格が上昇するとY価格も上昇するという関係が見出せたときは「正の相関がある」といい、X価格が上昇するとY価格は下落するという関係が見出されたときは「負の相関がある」といいます。

3 投資商品との比較

3.1 騰落率状況(続き)

リスク・リターンの関係(直近6ヶ月間の状況)



左グラフは、投資対象別のリスク、リターン及びシャープ・レシオを表しています。
 グラフ中の円の大きさは、投資効率を測るメジャーであるシャープ・レシオ(シャープ・PR)の大きさを表しています。(円が大きいほど評価します。)
 左グラフ・左下表を見ると、直近6ヶ月間でリスク・リターンのバランスが良い投資対象は、コメ、金、日経平均株価の順であることが分かります。

右下表は、2012年05月10日を基準とした期間騰落率を表しています。
 この表を見ると、直近6か月の期間騰落率で最も高いのはコメで、続いて日経平均株価、米ドルあることが分かります。
 一方、関西コメの場合、直近1ヶ月間の期間騰落率は、前回公表時に続きプラス方向で、騰落率は約2.5倍の上昇になっています。

リスク・リターンの関係(データ)

	リターン	リスク	シャープR
[買]関西コメ(期近)	2.109%	7.223%	0.292
[買]関西コメ(期先)	1.172%	5.260%	0.223
[売]CMEコーン(期近)	0.195%	6.635%	0.029
[買]CME原油(期近)	0.088%	4.575%	0.019
[売]東京金(期近)	1.112%	5.580%	0.199
日経平均株価	1.135%	6.323%	0.180
米ドル	0.422%	2.578%	0.164

直近の期間騰落率(基準日:2012.05.10)

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
関西コメ(期近)	11.4%	19.3%	11.9%	—
関西コメ(期先)	8.9%	13.3%	6.5%	—
CMEコーン(期近)	-1.2%	0.7%	-2.2%	-9.0%
CME原油(期近)	-5.5%	-3.0%	0.0%	-5.6%
東京金(期近)	-5.3%	-5.4%	-7.2%	4.8%
日経平均株価	-5.5%	0.7%	6.0%	-8.2%
米ドル	-2.4%	2.6%	2.4%	-0.8%

※リスク・リターンの関係について

- (1)1ヶ月毎の騰落率(コメ納会日基準、終値ベース、6ヶ月間)に基づき算出しています。
- (2)算出に際し、投下資金、レバレッジ、無リスク金利等は含めていません。
- (3)結果は、計測期間や条件設定により変化するため、あくまでも参考程度として位置づけて下さい。

※直近の期間騰落率イメージ

$$\text{騰落率} = \frac{\text{基準日の価格}}{\text{1ヶ月前の価格}} \sim \frac{\text{基準日の価格}}{\text{12ヶ月前の価格}}$$